



カスミの「移動スーパー」運行中！

スーパーマーケットの(株)カスミと木更津市が協力して、買い物に困っている地域住民のための移動スーパーの運行を始めた。
「約650商品をおせてあなたの街へ」のキャッチフレーズ通りに週に一度、お家のそばまで豊富な商品を運んでくれる。



午前中の運行が終わったら、商品補充の為一度店舗に戻る移動販売車。欲しい商品があれば、次回に持ってきてもらう事もできる。価格は実店舗と同じだ。
本当に欲しいものを必要な人が購入できるように、との細やかな対応がありがたい。



月 曜 日		火 曜 日	
ハートケア八幡台館 (4丁目)	10:20~	波岡公民館横 (5丁目)	10:05~
大手通公園 (5丁目)	10:45~	セントケア木更津おおくぼ(6丁目)	10:25~
八幡台7丁目 ※	11:05~	大久保4丁目 ※	10:45~
八幡台3丁目 ※	11:25~	やまみ介護サービス (2丁目)	11:05~
大作公園 (3丁目)	13:50~	よりそい大久保館 (2丁目)	11:25~
THE GALLERY (上烏田)	14:10~	椎の木公園 (羽鳥野2丁目)	13:50~
扇原建築 (上烏田)	14:30~	西羽鳥公園 (羽鳥野4丁目)	14:10~



※ 個人のお宅や敷地です。詳細やお問い合わせは、イオンタウン木更津朝日店まで。

徒歩 買い物袋持参

おねがい

雨天運行・荒天中止



普段は店舗で働くスタッフが、買い物の相談に乗ってくれるのも嬉しい。私も、お弁当の彩にプロックリーを薦めてもらった。
可愛らしいミニ冷凍庫にてアイスも販売中だ！



- セントケア木更津おおくぼ
- デイサービスセンター とう花
- よりそい大久保館 ・ロフ巻番館・ハートケア清見台館・ハートケア貞元館
- ケアパートナー木更津
- めぐみの家 羽鳥野
- 笑和の郷
- いちばん星
- 社会福祉法人 千葉育美会
- (有)やまみ介護サービス
- NPO法人 ならでは
- 八幡台 楽鼓の会
- 一般社団法人 木更津自動車学校
- 有限会社 打越保険事務所
- 六幸電気工業株式会社
- 日東消毒株式会社

- Café hanahana
- LOANDA
- おどや羽鳥野店
- モトショップ オオギハラ
- Plug-in ニシムラ
- こばやし薬品
- 八幡台歯科医院
- 羽鳥野接骨院・鍼灸院
- 羽鳥野歯科クリニック
- 河木クリニック
- はとりの薬局
- 森田医院
- (有) 吉田左官工業
- 国吉造園
- 有限会社 長田
- (有) 高木印刷
- ネモト企画



敬称略
順不同

毎年、「敬老のつどい」プログラムへの広告をいただく形で、沢山の事業者さまに本事業をご援助頂いていました。
地域行事への変わらぬご支援に感謝し、お名前を掲載させて頂きます。



毎年恒例のつどいの会
波岡東地区
「敬老のつどい」
が、昨年に引き続き、今年も中止となりました。
延期されていた「独り暮らしの高齢者バスハイク」も中止でした。

※名称は一昨年のプログラム広告参照

「生活支援担い手スキルアップ講座」

7月31日(土) 10:00~11:40 八幡台公民館

『生活支援担い手養成講座』(4月実施)の参加者で、ちいき支援ボランティアに協力したいと手を上げて下さった方限定の「スキルアップ講座」が開催されました。参加者は21名、事務局9名でした。

ソーシャル
ディスタンスを
取っての開催



「ほっこり」立ち上げまでの経緯や、自治会や行政と協力していく過程など、興味深いお話ばかりでした。

湘南八景は、新しく越してきた若い世代と元々の高齢住民とが混在する40年前の造成団地。

波岡東地区と同じですね。抱える課題も似ています。

「ほっこり」は、全国の地域自治体が取り組むこの問題への、独自の挑戦を続けてきました。

当初は、「自治会がそこまでやる必要があるのか」「大きなリスクを背負うことになる」「お金はどうする」等々、様々な懸念や反対意見も多かったそう。そんな空気を変えたのは、当時の自治会長さんの「社会実験として進めよう！」のひとこと。

上手くいなくて当たり前。試行錯誤を恐れず新たな事に挑戦し、みんなで温かく育てていく。そんな姿勢が「ほっこり」成功の秘訣なのかもしれません。

これまで、地域の“ソフトパワー”の開拓に取り組んできた「ほっこり」。今後の挑戦は、「大災害・大地震

講師

「コミュニティサロンほっこり」

創設者 武井 晴子さん



「コミュニティサロンほっこり」ってなあに？



横浜市金沢区にある湘南八景自治会の協力を得て展開中の「地域見守りネットワーク事業」。

常設の集いの場があることで、様々な年代の地域住民が出会い、繋がりが広がっている。

- 相談員の常駐
- カフェ
- レンタルボックス
- キッズコーナー
- 宵の口サロン
- 祖父母の出番塾・カルチャー教室



などに備える“ハードパワー”の充実」と武井さんは語ります。

カフェでのランチ提供をテイクアウトのお弁当に変更するなど、コロナ禍の中での活動を模索してきた1年半。地域の拠り所として、“みんながみんなを支え合う地域のカタチ”を先取りする「コミュニティサロンほっこり」の更なる活躍に注目です。

そして私たちも、直面する様々な課題を解決するためのカタチを、みんなで真剣に考えなければいけない時期にきているのではないのでしょうか。

八幡台子ども会 「夏のお楽しみ会」

8月1日(土) 上烏田休耕田



こんな時だからこそ、思いっきり体を動かして遊びたい！遊ばせてあげたい！

そんな子供たちと保護者、そして地域の大人がタッグを組んで実現した水遊び大会。

本気の大人たちが用意したのは、500mのジップラインと20mのウォーターライダー。オーナーのご好意でお借りした広い広い休耕田で、水鉄砲を手に子供たちが走る走る！！

突然始まったのは、ジップラインで滑り降りてくる友達への水鉄砲攻撃。みんなキャーキャー大騒ぎ。いい笑顔！

かずさFMの取材に神妙に答える子供達も、いざ水鉄砲合戦が始まればスイッチオン。元気の塊になって飛び出していた。

色んな世代が交わって一緒に楽しむ、こんな活動が地域をきっと元気にしてくれるはずだ。

波岡東地区の
会社・お店などの
事業者さんへ
ご協力をお願い

波岡東地区「地域を考える会」では、65歳以上の地域住民に配布予定の冊子『みつけたちいきのみりよくブック』を作成中です。

担当のボランティアスタッフが、説明のため順次訪問させていただいていますので、冊子への掲載について、ご検討をよろしくお願ひします。



優待が
受けられる
カード